

用語集

単語	意味	ページ
デジタル	数値やデータを扱う技術のことで、デジタル技術やデジタルデータに関連することを指す。	2P
LINE	ユーザー同士であれば、国内・海外、通信キャリアを問わず、無料で音声・ビデオ通話・チャット等が利用できるコミュニケーションアプリのこと。	5P
スマートフォン（スマホ）	従来の携帯電話に比べて、パソコンに近い性質を持った情報機器のことで、パソコン向けのWebサイトや動画を閲覧できたり、アプリケーションを追加することによって、機能を自由に追加したりすることができる。	5P
SNS	Social networking serviceの略称。Web上で社会的ネットワークを構築可能にするサービスのこと。	5P
キャッシュレス決済	現金以外で支払う決済手段のこと。クレジットカード、デビットカード、交通系や流通系の電子マネー、バーコードやQRコードを介したコード決済などさまざまな種類があります。	5P
スマート自治体	AI（人工知能）などを活用し、自治体の事務処理を自動化したり、業務を標準化したりして、行政サービスなどを効率的に提供する自治体	7P
デマンドバス	利用者の予約により、エリア内を運行する予約制のバスのこと。	8P
ペーパーレス	紙を少なくすること。紙の資料・文書を削減し、紙で保存していた書類をデジタル化することなどにより、情報の検索性を高め、業務効率の改善やコスト削減を高めることが可能となる。	8P
パソコン	家庭や職場での個人使用を目的とした小型コンピューターのこと。	8P
デジタルデバイド	インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差のこと。	11P
チャット	複数の利用者がインターネットを介して、リアルタイムに文章を送受信し、会話をする仕組みのこと。	14P
YouTube	ユーザーが動画を投稿・閲覧・共有できるオンラインプラットフォーム。	14P
オンライン	インターネットにつながっている状態のこと。	14P
インターネット	世界中のコンピューター同士をつなぐネットワークのこと。	14P
ツール	道具、工具、用具、手段、方法のこと。	14P
アクションプラン	目標に到達するまでに完了しなければならない課題をスケジュールに落とし込んだ計画表のこと。	14P
システム標準化	自治体の業務システムを全国で統一・標準化し、足並みの揃った行政サービスの提供ができるように、自治体ごとに異なる行政システムを2025年末までに統一する取り組みのこと。	14P
リテラシー	適切に理解・解釈・活用する能力のこと。	14P
タブレット端末	板状のタッチ式デジタル機器のこと。パソコンの基礎的な機能を備えており、高性能で様々な用途に使用ができる。	14P
生成AI	自己学習により、新たなデータやコンテンツを生成することができるAiの一種であり、規則や特徴を学び、それを基に新しい情報やアイデアを生成する人工知能のこと。	14P
オープンデータ	国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工・編集・再配布等）ができる公開されたデータのこと。	17P
DX	Digital Transformation（デジタル・トランスフォーメーション）の略で、デジタル技術やデータを用いて、社会や生活の形を変えること。	19P
GIS	地理情報システムの略。コンピューター上で様々な地理空間情報を重ね合わせて表示するためのシステムのこと。	22P
チャットボット	会話とロボットを合わせた言葉で、自動会話プログラムのことを指します。	22P